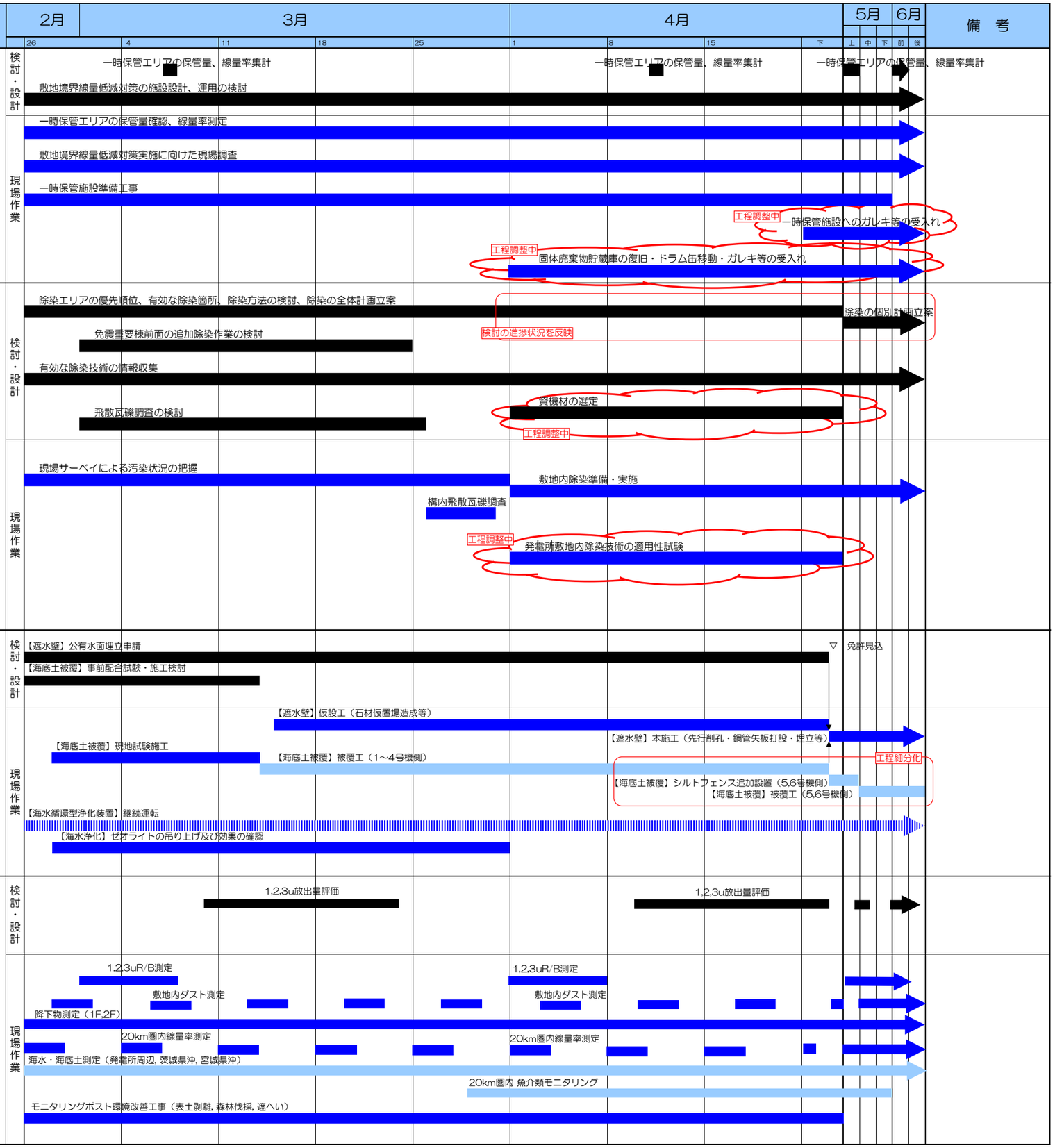
環境線量低減対策 スケジュール

分野名	括り	作業内容	これまで一ヶ月間の動きと今後一ヶ月間の予定	備考
環境線量低減対策	放射線量低減	1．敷地境界線量低減 ・ガレキ等の管理 （保管量確認、線量率測定） ・ガレキ等、水処理二次廃棄物の遮へい等の措置	（実　績） ・一時保管エリアの保管量確認／線量率測定および集計 ・敷地境界線量低減対策実施に向けた現場調査 ・敷地境界線量低減対策を施した一時保管施設の検討・準備工事 （予　定） ・一時保管エリアの保管量確認／線量率測定および集計 ・敷地境界線量低減対策実施に向けた現場調査 ・敷地境界線量低減対策を施した一時保管施設の検討・準備工事 ・固体廃棄物貯蔵庫の復旧・ドラム缶移動・ガレキ等の保管	
		2．敷地内除染 ・段階的な除染	（実　績） ・現場サーベイ実施 ・現場サーベイ結果に基づく有効な除染箇所の検討、除染エリアの優先順位、除染の全体計画の立案 ・免震重要棟前面駐車場の線量低減と効果の確認 ・免震重要棟前面駐車場の追加除染作業の検討 ・飛散瓦礫調査の検討 （予　定） ・現場サーベイ実施 ・構内除染の全体計画、個別計画の立案 ・免震重要棟前面駐車場の追加除染作業の検討 ・飛散瓦礫調査	
	汚染拡大防止	3．海洋汚染拡大防止 ・遮水壁の構築 ・取水路前面エリアの海底土の被覆 ・海水循環型浄化装置の運転継続 ・浚渫土の被覆	（実　績） 【遮水壁】公有水面埋立免許本申請手続中 仮設工（石材仮置場造成等）（3/15～） 【海底土被覆】現場試験施工・施工検討（2/28～3/13） 本格施工（3/14～） 【海水浄化】継続運転を実施（H23/6/13開始） （予　定） 【遮水壁】公有水面埋立免許対応 仮設工（石材仮置場造成等）（～4月下旬予定） 【海底土被覆】1～4号機側被覆工（～4月下旬予定） 【海水浄化】継続運転を実施（予定） 港湾内に設置中のゼオライトの吊り上げ及び効果の確認 （2月末～3月予定）	
	評価	4．環境影響評価 ・モニタリング ・傾向把握、効果評価	（実　績） ・敷地内におけるダスト濃度測定（毎週） ・降下物測定（3/1） ・20km圏内 空間放射線量率測定（毎週）、ダスト測定（3/12） ・発電所近傍、沿岸海域モニタリング（毎日～月1回） ・茨城県沖における海水採取（毎週） ・宮城県沖における海水採取（3/13） （予　定） ・1～3号機原子炉建屋上部ダスト濃度測定による放出量評価 ・敷地内におけるダスト濃度測定（毎週） ・20km圏内 空間放射線量率（毎週）、ダスト測定（隔週） ・発電所近傍、沿岸海域モニタリング（毎日～月1回） ・20km圏内 魚介類モニタリング（月1回 8点） ・茨城県沖における海水採取（毎週） ・宮城県沖における海水採取（隔週） ・モニタリングポスト環境改善工事（2/10～4月末予定）